

現代国語について

Q1 漢字の課題で「参照 本誌P38~51(4級昇級テストも含む)」の部分は本誌を見て勉強しとくのか、本誌に書き込むのかどちらですか??

A 見て勉強しておいてください。

Q2 第4級の昇級テストはどこにやるんですか?

A 本書に書き込んでください。

Q3 漢字は本誌もやりますか? 4級昇級テストはやりますか?

A 本誌は見て勉強してください。昇級テストは書き込んでください。

Q4 漢字の宿題を無くしました

A もう一度よく探してください。なかった場合、5月15日の登校日の日に、担任へ相談してください。

Q5 昇級テストをルーズリーフにやったのですが、ダメですか?

A ルーズリーフでも構いません。クラス、番号、名前を記入してください。複数枚になった場合、すべてにクラス、番号、名前を記入したうえで、左上を糊やステイプラ等でとめて提出してください。

Q6 基本の現代文の要約トレーニングノートはやるんですか?

A 提出は求めません。しかし、学習すれば力が付きます。

現代社会について

Q1 答えを貰っていない所は丸つけしなくてもいいですか?

A 5月15日の登校日に解答を配布します。その後丸付けをしてください。

数学について

Q1 間違えたところにも途中式書いといたほうがいいですか?

A 答えだけでなく、途中式や解説も含めて書き写すことが大切です。

なぜその答えになったのかを、目で見てわかるように書き残しておくことで、より頭に入りやすくなります。

参考までに、解き直しをするときは、下の5つの手順通りにやると良いです。

- ① 問題用紙や問題集に、間違えてしまった問題をチェックする。→テスト前、見直しするべきポイントが絞られてきます。
- ② (模範解答をもらってれば) 解説を見て、どこが自分の考え方と違うのか確認する。
- ③ どうして間違えたのかを解答用紙やノートにメモする(公式を忘れていたなら公式をメモ、マイナスつけ忘れなど) →自分が普段どういうミスが多いのか傾向がわかってきます。
- ④ ノートに間違えた問題をやり直す。自分が書いた誤った答えの隣に、正しい解答を書き並べておくと、どこから間違えてしまったのかがはっきりわかります。
- ⑤ 丸付けをする

解説や途中式のわからないところにマーカーなどで印を入れておき、学校の先生や友達に、すぐ質問できるようにしておきましょう。

数学について

Q2 春課題確認テストの答えって送られてるんですか？

A 送っていません。5月15日の登校日にプリントを提出してもらいます。その次の登校日に、提出してもらったプリントと解答一覧をあわせて返却する予定です。

英語について

Q1 分からないところは空けといても大丈夫ですか？

A 空欄でも仕方ないですが、学校が始まったときに先生に質問できるよう、わからない内容をまとめておいてください。

Q2 ひまわりの表紙の参考書をルーズリーフに書き込んでもいいですか？

A 書き込んでも構いません。必ずクラス、番号、名前を記入しておいてください。

Q3 答え貰っていない所は丸つけしなくてもいいんですか？春課題確認テストの答えって送られてるんですか？

A 答えは後日配付予定ですので、配付後に丸付けをしてください。春課題確認テストの答えは送っていません。5月15日の登校日以降に配布します。

Q4 デュアルスコープは書き込みですか？？ノート作りってどこをノートに書くんですか？？

A デュアルスコープのワークブック、基本例文活用ブックについては答えを直接書き込んでください。デュアルスコープ総合英語(分厚いひまわりの写真の参考書)についてはノートを作り、PRECHECKとCHECKの問題に対する答えを書きしょう。別冊解答編などの答えがあるので、丸付けをして、間違ったところは書き直してください。

Q5 チャート式シリーズDUAL SCOPE デュアルスコープ総合英語の宿題はP.16~37、P.440~447CHECK2、P.72~87全部するのですか？

A チャート式シリーズDUAL SCOPE デュアルスコープ総合英語はP.16~37、P.72~87の各CHECK問題、P.440~447のCHECK問題（P.447はCHECK2まで）をしてください。

保健体育について

Q1 家で腹筋、背筋、腕立て伏せをやるだけでも大丈夫ですか？

A 屋内でできる柔軟とラジオ体操は継続してもらいたいです。

Q2 分からないところは空けといても大丈夫ですか？

A 教科書をよく読めば解答できる問題が多いです。記述についても考えをまとめて解答してもらいたいとおもいます。どうしてもわからない場合は空欄でも構いません。

各教科から出されている課題についての質問は、次の「Webアンケート」から質問してください。

課題の質問はコチラ⇒



学校が始まったときに「勉強についていけるか不安だ」という方もいらっしゃいました。

もし課題がすべて終わって、「もっと勉強したい!」という方は次の事にチャレンジしてください!

「中学校の復習をする（英語は教科書を音読をする、単語を覚える）」

「一度解答した課題の解き直しをする」

「教科書を読む、意味調べをする」

大阪府教育センターのHPにWeb教材がありますのでご活用ください。

NHK高校講座など、「Web上の動画」で学べるコンテンツもあります。

大阪府教育センター : <http://wwwc.osaka-c.ed.jp/category/forteacher/child.html>
http://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/koukou_kateigakusyuu/index.html

NHK高校講座 : <https://www.nhk.or.jp/kokokoza/>